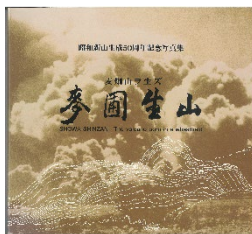


◆ ジオパークおすすめ図書のご紹介 ◆

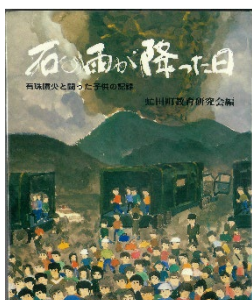
現在はインターネットが普及し、スマホやタブレットなどで新しい情報を手軽に得られるようになりました。一方で、デジタル化されていない（インターネット上で見られない）過去の出来事やその記録は、本という形で手にすることができます。

今回は、洞爺湖有珠山ジオパークに関係する図書のいくつかをご紹介します。ジオパーク推進協議会事務局がある、洞爺湖町「みずうみ読書の家」では貸出も行っていますので、ぜひご利用ください。



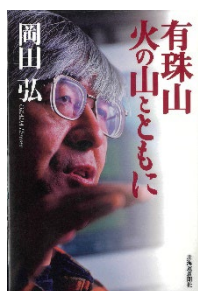
『昭和新生山生成 50 周年記念写真集 麦圃生山』

平成 6 年 昭和新生山生成 50 周年記念事業実行委員会発行
1944～45 年の火山活動で誕生した昭和新生山。その過程を記録した三松正夫氏のスケッチや豊富な写真、当時を知る人々の文章等を掲載しています。



『石の雨が降った日 有珠山噴火と闘った子供の記録』

昭和 54 年 虻田町教育研究会 北海道新聞社
1977 年の有珠山噴火、翌年の泥流災害を経験した、小学生 1 年生から中学 3 年生までの 95 名の作文。子どもたちが見た、噴火の瞬間や家族の様子、避難先の生活がとてもリアルに書かれています。



『有珠山 火の山とともに』

2008 年 岡田弘著 北海道新聞社
1977 年、2000 年の有珠山噴火と向き合った火山学者・岡田弘先生の著書。火山学者になるまでの道のり、有珠山噴火対応の現場で起きていたことを、詳細な記録をもとに振り返ります。



『現場で熱を感じ探る 火山の仕組み』

2023 年 宇井忠英著 ベレ出版
日本、そして世界各地の火山の現場で調査を続けてきた宇井忠英先生の最新著書。火山噴火の現象ごとに、仕組みを解説しています。火山の基礎知識と全体像の両方が学べる本です。

このほか、自然科学分野の図書、地域の歴史文化に関する本は、各市町の図書館・図書室でも充実しています。ぜひお近くの図書館・図書室で、お気に入りの本を見つけて下さい。